

しろくま通信



本来、人は「鬼は外、福は内」で有りたいものです。しかし、そうはいかないのがこの世の中です。自分の家には福の神だけを入れ、鬼は入れたくないのですが、そうしていると鬼の行く先がなくなり豆まきをしなかった家は鬼だらけということになります。お釈迦様はハーリーティに五戒を授けました。人が守らなければならない五つの戒めです。この戒については、別の機会にお話しします。鬼を改心させることができない一般民衆は、鬼も受け入れることになるでしょう。

また、吉祥天という天女は、繁栄・幸運を意味し幸福・美・富を顕す神とされています。是非家に招き入れたいものですが、黒闇天という妹が、常に行動を共にしています。中夜・闇と不吉・災いをも司る女神です。幸せと不幸は、常について回ると言うことですね。鬼を受け入れることになっても、それを容認してうまくつきあっていくことが求められているような気がします。病気もそのひとつです。気が優れない。眠れない。食が進まない。他にもまだまだあるでしょうが、我々もできるだけのお手伝いをさせていただきますので、快復までがんばっていきましょう。



良いも悪いも
「受け入れる」事、出来ていますか？

福の神＝吉祥天＝姉



貧乏神＝黒闇天＝妹



<http://babayakkyoku.com/>

しろくま薬局ですぐに検索できます